

新病院の基本設計が完成



新病院外観イメージ

現在、新病院の令和12年度開院を目指して整備計画を進めています。この度、建物の配置や機能の根幹となる「新病院基本設計」が完成しました。今後は、新病院基本設計に基づき、高度な医療機能を備えた誰もが安心して利用できる病院づくりを着実に進めていきます。



▲新病院基本設計の詳細

04. 施設計画

6階建ての病院本棟

病棟は全室個室



温かみのある空間で皆さんをお迎えます

1F 正面エントランスイメージ



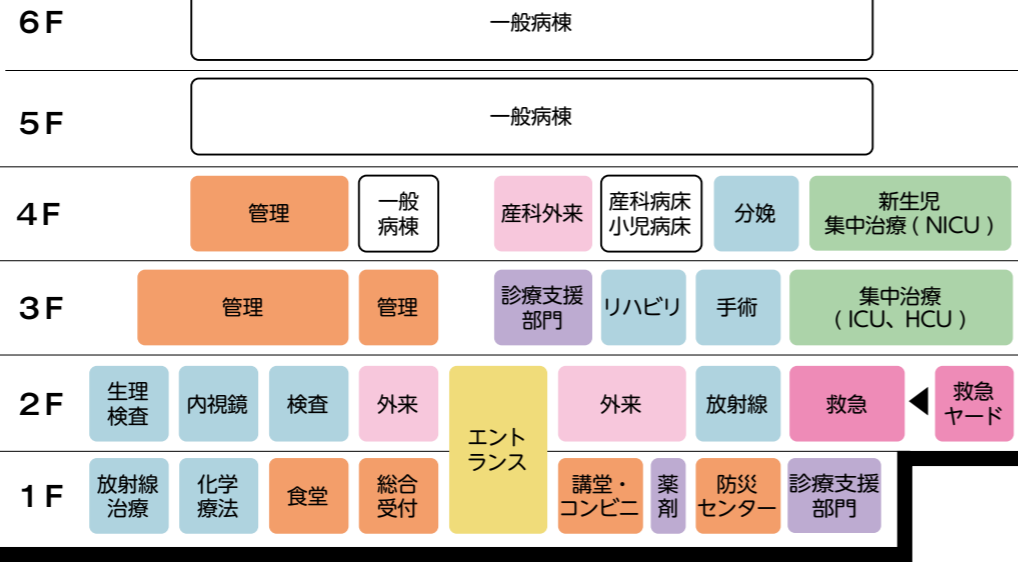
病棟を配置。快適な療養環境かつ感染症にも配慮した全室個室の設計です。

産科外来・病棟とNICUを配置。分娩から新生児の一体的な医療を実現。

手術エリアとICUを隣接。高度な医療連携が可能に。

外来をワンフロアに集約。効率的に受診できます。

総合受付や中央待合のあるエントランスホール



05. 概算整備費

物価高騰などの影響を考慮し試算した結果、概算整備費は計577億円となり、7年2月の基本計画公表時と比較して56億円増額しています。一方、交付税措置や県の補助金といった財政支援も増額されるため、市の実質的な負担額は、基本計画時と比べて12億円減額となりました。しかし、今後も物価高騰などが想定されるため、詳細の設計を進める中で工事費を削減するなど、引き続き、財政負担の軽減に努めます。

項目	内容	概算事業費
①設計監理費	設計・工事監理	13億円
②建設工事費等	建築工事、外構工事、 附帯設備、造成工事、 道路改良工事	459億円
③医療機器等整備費	医療機器、情報システム、 備品	96億円
④その他	移転費、コンサル経費 など	9億円
合計(消費税10%で試算)		577億円

06. スケジュール

今後の整備スケジュールは下表のとおりです。
※現時点の見込みであるため変更の可能性あり

	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
用地調査・取得	←→					
基本設計・実施設計	←→					
建設工事			←→			開院

問い合わせ=新病院整備課(565-8677 FAX 565-8633)

03. 配置・動線計画



01. 設計のコンセプト

周辺地域と共生し、安全・安心のランドマークとして親しまれる病院

- 1 強固な急性期医療の拠点づくり
- 2 すべての人が利用しやすく、働きやすい施設づくり
- 3 災害に強い病院づくり
- 4 感染症に備えた安心の施設づくり
- 5 里山の景観に調和する病院づくり
- 6 環境に配慮した持続性の高い施設づくり

02. 計画概要

敷地・建物概要

所在地	神戸市北区長尾町宅原
敷地面積	72,400㎡
階数	地上6階建て
延床面積	40,790㎡
構造	鉄骨造(免震)
駐車場	1,260台
附属建物	院内保育所など

病院概要

診療科	35診療科
病床数	合計425床 ・一般400床 ・集中治療室25床(ICU*6床・HCU*10床・NICU*9床)
手術室	10室

* ICU: 特定集中治療室、HCU: 高度治療室、NICU: 新生児集中治療室